

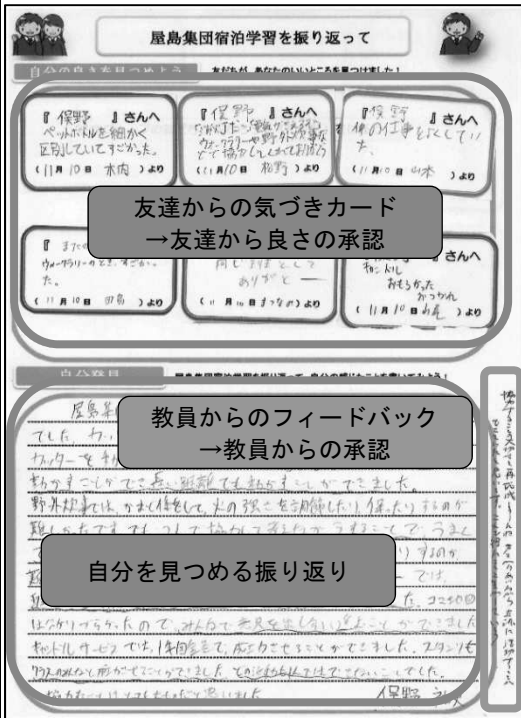
1 研究主題

生徒の主体的な学び（学習意欲）を育むための宇中型協同学習の実践
 ～どの子も一人にしない、どの子も夢中に学ぶ授業をめざして～（4年次）

2 研究の具体

自己有用感を育むための承認活動

【内面化シートについて】



→「夢ファイル」に蓄積→保護者からの承認

主体性の育成

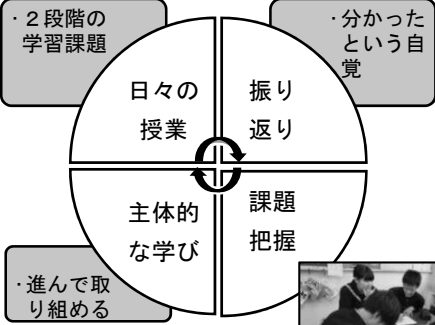
自己有用感の高まり

他者からの承認と内面化

学び合う環境作り

宇中型協同学習

【学びのサイクル】



○2段階の学習課題

- ◇ 共有課題：全員が理解すべき課題
- ◇ ジャンプ課題：共有課題で習得したことを生かして思考・判断を促す課題

【学び合いのルール】教室前面に掲示

- 「学び合いのルール」
- 2分前に、準備をして着席しよう
 - 机をぴったりと合わせよう
 - 自分の考えを伝えよう
 - 自分から「教えて」と言おう
 - 「教えて」と言われたら、ていねいに教えよう

安心で安全な環境作り

【宇中宣言】

『宇多津中学校 宣言』
 みんなつながれ
 一人になるな 一人にするな
 自分も相手も傷つけない

全ての生徒や先生が、なかま（かけがえのない集団）になるため絶対に守るルール

始業式や入学式の式辞に盛り込み、4月の全校集会で、全校生徒に周知。各学校行事のテーマづくりにも、「宇中宣言」を意識したテーマを設定。

【生徒の実態把握】



Q-U調査や生活アンケート等の実施と、それを活用した生徒の実態把握。

3 研究の検証について

生徒アンケートの実施 （6月・11月）	<ul style="list-style-type: none"> ○環境作りの項目については、8割以上の生徒が肯定意見。 ○承認では、教師や保護者からの承認項目で9割以上が肯定意見。 ○主体性について（昨年との比較） <ul style="list-style-type: none"> ・友達の意見を聴き合う…強い肯定意見が2.7ポイント上昇。 ・振り返り活動…強い肯定意見が11.4ポイント上昇。 ・「授業内容が分かる」…強い肯定意見が7.7ポイント減少。
教員アンケート （6月・11月）	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒への承認活動…半年で肯定意見が12.1ポイント上昇 ○授業での雰囲気作り…ほとんどの教員が高い意識で取り組む。